萩野 金メダル1号

男子400メートル個人メドレーで金メダルを獲得し、ガッツポーズして喜ぶ萩野公介＝リオデジャネイロ

競泳男子400メートル個メ 瀬戸は銅

【リオデジャネイロ共同】リオデジャネイロ五輪第2日の6日、競泳男子400メートル個人メドレー決勝で、萩野公介(21)＝東洋大＝が4分6秒05の日本新記録で優勝し、今大会の日本選手団で第1号となる金メダルを獲得した。競泳日本の五輪金メダルは2大会ぶりで、個人メドレーでは史上初の快挙だった。

同学年のライバルで、世界選手権2連覇中の早大4年、瀬戸大也(22)＝JSS毛呂山＝は4分9秒71で銅メダル。

高校3年生で初出場した2012年ロンドン五輪で銅メダルを獲得した萩野は、優勝候補の大本命として迎えた13年世界選手権で5位と惨敗。昨年の世界選手権は大会前に自転車で転倒して右肘を骨折して欠場を余儀なくされたが、照準を合わせた2度目の五輪で、待望の世界一に輝いた。

最後まで粘れた

萩野公介の話　本当にいろいろあったけど、平井先生に金メダルをかけさせたい一心で泳いだ。それがあったから、最後の最後まで粘れた。平泳ぎがいい感じでいけたので、最後の自由形に（力を）残せた。

熊本日日新聞
発行所
熊本日日新聞社
〒860―8506
熊本市中央区世安町172
☎代表(096)361―3111
© 熊本日日新聞社 2016年

号外

ご購読のお申し込み 0120・374625（ミナヨムニッコリ）
詳しくは熊本日日新聞
朝刊をご覧ください